

町の人びととともに



リサイクルコーナー



お店の入り口のところの大きな箱に、お客さんが何か入れていたわよね。

牛にゆうパックやお肉などが入っていたトレーを入れていたよ。集めてどうするのかな。



店長さんの話



さいきん、自然^{しぜん}や町^{うつく}の美しさをまもりたいとねがう人がふえてきています。店では、牛にゆうパックや食品トレーをあつめて、リサイクルに役立^{やくた}てています。また、店でも仕事でつかうペーパータオルなど、できるだけ再生紙^{さいせいし}を利用するようにしています。

さらに、目の不自由^{ふじゆう}な人が、安心して買いものができるように、盲導犬^{もうどうけん}をつれたまま店に入れるようにしています。車いすを準備したり、あき缶^{かん}を回収^{かいしゆう}する計画もあります。

しなものが生まれたまち



そこには、たくさんのしなものがつまれているね。みんなぼくたちの町でつくられているのかな。

しなものがどこで作られたのか、わかるものがあるはずよ。さがしてみましようよ。



そこにつまられた品物